

第 272 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 7 年 11 月 11 日（火）開催 会場：Tech Hub Yokohama 】

1. 株式会社フルエリア 代表者 小野 努 氏 (<https://flueria.jp/>)

【住所】岡山県岡山市北区芳賀5303 ORIC205号室【設立】2022年 1月【資本金】2,000 千円

【事業概要】マイクロ流路内での流体制御技術を基盤とした機能性材料の開発および生産を主事業としている岡山大学発ベンチャー企業です。特に微細で高強度な湿式紡糸する手法は世界でも唯一の技術であり、サステナブルな原料の高付加価値製品化および既存原料の高機能化を実現する製造技術とノウハウを所有しています。今後は、弊社コア技術を各社が所有する有望な原料に適応して新たな繊維製品および用途開拓で連携して、医療材料、食品、ヘルスケア、エレクトロニクスなど広い分野で高機能な素材を提供して社会に貢献することを目指しています。

【コメント】かつて岡山県は繊維産業の中心地で、国内ジーンズ発祥の地とも言われておりました。そして世界トップレベルの精密金属加工企業群が存在しており、ノズルの金型では有名です。同社ではこの繊維産業で培った微細加工の技術がベースにあり、世界で唯一の微細フィラメント繊維を紡げる製造技術を確立し、生産が難しいと言われている、次世代繊維領域のナノファイバーやマイクロファイバー（超極細糸）の領域まで紡糸することが可能になりました。小野社長は、「あらゆる原料をモノフィラメント状極細繊維に加工することが当社の魅力です。機能性微細繊維市場は高い生産技術力を必要とし、未開拓な市場でもあります。高付加価値の機能性微細繊維市場にチャレンジしていくことは、国内の繊維産業が復興する糸口になるかもしれない」とおっしゃっておられました。

2. 株式会社シェノン 代表者 西條 英之 氏 (<https://www.chainon-inc.co.jp/>)

【住所】神奈川県小田原市下大井 75-1【設立】2019 年 4 月【資本金】1,000 千円

【事業概要】弊社は、食品リサイクル法に抵触する全ての事業者様を対象に新たな食品廃棄物業者になることを目指した事業展開をしています。具体的には食品残渣再生水化（HCG）の装置を用いた環境改善提案、食品油販売と廃油処理システム（HCG-GT）の提案を行ない、廃棄処理費用の大幅削減及び脱炭素化、更に企業価値向上を実現させて頂きます。HCG においては、従来の類似製品から排出される排水とは全く別格の水質まで分解を可能にしました。更に後工程システムを用いることで再生水として活用できるレベルまでの水にします。また全ての類似品に共通する「装置内の残渣取り出し・清掃・定期的な有償の微生物投入・悪臭・騒音」これらの事を全く気にせずにご活用頂けます。実際のランニングコストは従来比-95%程度、更にはメンテナンスフリーの装置作りを実現したことにより後々余計な費用がかかりません。HCG-GT はグリストラップに取り付けることで廃油の清掃、引き抜きをなくしコスト面、衛生面で大きなメリットをもたらします。パーム油販売から使用後の廃棄までを一貫して弊社にお任せ頂くことで余計なコストと手間、衛生面の向上と廃棄物を出さない事業所として企業価値向上に貢献します。HCG、HCG-GT を導入すると、事業所内から食品系廃棄物を出さないだけでなく、脱炭素化に大きく貢献し、社会的な PR も可能になります。本当の意味での価値と経済合理性をご提供いたします。

【今後】地域戦略、一貫通貫的な提案で利益確保と新システム開発、海外進出を計画

【コメント】同社の装置は誰でも簡単に安全にオペレーションが出来るように設計されています。これから外国人が増えて、女性や高齢者でも使えるようにしたそうです。具体的には生ごみを投入し、月 1 回、菌床を補充し、清掃不要。西條社長は、「産廃の業界は 80 年間変わっていないので、まだまだブルーオーシャン市場です。当社は食品廃棄に限っているが、産廃の業界を変えていきたい」とおっしゃっておりました。



3. 株式会社ジェー・キューブ 代表者 Paolo Berto Durante 氏

発表者 ヘッジハマー顧問 Nachiket 氏

(<https://j-cube.jp/>)

【住所】神奈川県横浜市中区住吉町 1 丁目 5 番地 メイフェア横濱関内 9 階

【設立】2013 年 6 月【資本金】3,000 千円

【事業概要】大規模データ処理と AI に最適化されたソフトウェア・クラウド技術を提供し、CG や VFX で培われた高度な計算・シミュレーション技術を活用して、金融・医療・ロボティクスの課題を解決します。

【コメント】スマートな投資のためのデータインテリジェンス『Hedge Hammer』というサービスをご紹介頂きました。個人のグローバル投資家が成長中、金融データはどこにでもあるがなかなか明確な答えは存在しない。約 30,000 の資産を毎日ランク付けして、約 120 市場に対応しているそうです。ご興味のある方はリサーチしてみてください。



（左から）取締役 CTO 周 氏、
CEO Paolo Berto 氏、顧問 ナチケット 氏

【感想】どの発表企業も各々の分野でイノベーションを起こし、新しいマーケットを構築されようとしていて、今後の展開が楽しみです。

今回は年内最後の発表会となります。ここ最近、発表を希望される企業が多くなってきておりますので、もし発表をご希望とされる方がおられましたら、お早目にお申し出を頂けると幸いです。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆
第 273 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時：令和 7 年 12 月 9 日（火）13:30～15:00
■会 場：Tech Hub Yokohama

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
（株）TNP パートナース、（株）TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹